

大学院都市持続再生学コース 東大まちづくり大学院 シラバス

講義名	パブリックライフ／パブリックスペース スタジオー観察をベースとした公共空間の診断と改善の提案ー
担当教員名	中島直人（都市デザイン研究室） 鈴木俊治（芝浦工業大学／ハーツ環境デザイン） 高松誠治（スペースシンタックス・ジャパン）
単位数(コマ数)	3
講義曜日・時限	土曜日3限～5限
講義目的	・都市デザイン、都市計画の基礎としての都市空間と人間行動の関係性について知見を深める。 ・都市空間における人間行動を記録、分析、表現するための観察に基づく基本的な技術や視点を身に着ける。 ・具体的なまち、公共空間においてデーターに基づいた課題の抽出、改善の提案という一連の計画・デザインの流れを体験する。 ・都市空間を生み出す制度的要因についての知見を深める。 ・近年、歩行者空間化されつつある駅前広場におけるアクティビティの可能性を検討する。
成績評価方法	基本的に最終成果物の出来栄で判定するが、途中段階での参加度合も考慮に入れる。

No.	講義日程	講義時限	講義者	講義形式	講義タイトル
1	4月5日	3～5限	中島・鈴木・高松	対面	イントロダクション
2	4月12日	3～5限	中島・鈴木	対面	プレ調査
3	4月19日	3～5限	中島・鈴木・高松	対面	第一回発表
4	4月26日	3～5限	中島	対面	本調査
5	5月10日	3～5限	中島・鈴木・高松	対面	中間発表（個別）
6	5月17日	3～5限	中島	対面	エスキスチェック
7	5月31日	3～5限	中島・鈴木・高松+ゲスト	対面	最終発表
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					